

主要農作物の生育・出荷状況

令和6年10月25日現在
南会津農林事務所農業振興普及部

作物名	生育・出荷状況
作物	<p>【水稻】 ・収穫は平年より5日程度早く推移しており、10/15現在で約80%終了した（刈取始期9/26(平年比-1日)、刈取盛期10/5(平年比-5日)）。</p> <p>・10月18日現在のJA会津よつば検査結果における1等米比率は90.7%(田島：98.8%、下郷：86.3%、南郷：90.3%、只見：87.5%)。主な落等要因は、斑点米カメムシ類による着色粒、高温登熟障害による白未熟粒。また糯と倒伏した里山のつぶを中心に穂発芽の発生が見られる。</p> <p>【そば】 ・収穫は終了</p> <p>【大豆】 ・11月上旬に収穫開始の見込み。</p>
野菜	<p>【トマト】 収穫は終盤で、出荷量はかなり少なくなっているが、出荷は11月上旬まで行われる見込み。</p> <p>＜出荷状況（10/9現在 JA会津よつば南郷営農経済センター営農課）＞ 出荷数量 2,400t (96%) (): 平年比 販売金額 1,212,560千円 (132%) 販売単価 505円/kg (136%)</p> <p>【アスパラガス】 収穫はほぼ終了で、株養成が順次行われている。</p> <p>11月中旬ころから茎葉の刈り取りが行われる見込み。</p> <p>＜出荷状況（10月10日現在 全農進度表より）＞ 出荷量 41.0t (80%) (): 平年比 販売額 49,932千円 (82.5%) ※平年比は直近5カ年の平均値との比較 単価 1,218円/kg (107%)</p>
花き	<p>【リンドウ】 東部：出荷終了（最終出荷日10月17日）。収穫後の管理として残花処理や追肥等が行われている。</p> <p>＜出荷状況（10月15日現在）＞ 販売数量 300,860本(100%) (): 平年比 販売金額 17,626千円(105%) 販売単価 59.0円(104%)</p> <p>西部：一部ほ場で花腐れ菌核病が少発生。出荷は終盤であり、11月11日頃まで行われる見込み。現在の出荷量は、日量150箱程度。</p> <p>＜出荷状況（10月18日現在）＞ 出荷数量 1,065,950本 (90%) (): 平年比 販売金額 58,670千円 (105%) 販売単価 55.0円/本 (106%)</p> <p>【カスミソウ】 東部：出荷は終盤である。定植時期を遅くして、ダブルピンチ導入した生産者もいたことで、東部では前年より10月の出荷量は多くなっている（約1割増）。</p> <p>西部：出荷は終盤であり、電照による2度切り栽培のカスミソウが出荷されている。</p> <p>＜出荷状況(東部・西部)（10月15日現在）＞</p>

	出荷数量 739,804本 (102%) (): 平年比 販売金額 78,008千円 (100%) 販売単価 112円/本 (104%)
果 樹	【リンゴ】 ・「ひめかみ」は10月10日から収穫開始（平年比＋5日）。9月の気温が平年より高く、蜜入りが遅れた。 ・「ひめかみ」の着色は平年より良く、糖度は平年並で、硬度は平年より低かった。 ・「ふじ」（南会津中荒井地区）の果実肥大（10月15日現在）は縦径83.0mm（平年比108%）、横径90.7mm（平年比108%）となっており、満開後日数で比較すると平年並。
畜 産	・9月4日に肉用牛の飼養状況を確認し、問題はなかった。 ・永年生牧草の収穫は平年並みの9月下旬に終了している。